



- 海洋プラスチック問題の解決に向けては、消費者を始め自治体・NGO・企業などの幅広い主体が、一つの旗印の下に連携協働して取組を進めが必要。
- このため、ポイ捨て撲滅を徹底した上で、ワンウェイ等の“**プラスチックとの賢い付き合い方**”を全国的に推進し、我が国の取組を国内外に発信していくキャンペーンを **「プラスチック・スマート -for Sustainable Ocean-** と銘打って展開。

### 個人、消費者

#### <取組例>

- ・ポイ捨て撲滅、ごみ拾い活動への参加
- ・マイバッグの活用、リユースなど
- ・プラスチックの有効利用



### 自治体、NGO、企業など

#### <取組例>

- ・散乱ごみや海岸漂着物の回収
- ・ワンウェイのプラスチックの排出抑制
- ・バイオマスプラスチックや紙などの代替素材の利用

一つの旗印の下に  
取組を集約

### 「プラスチック・スマート」 キャンペーン



Plastics  
Smart

共通ロゴマーク

国内外に発信

世界経済フォーラム  
官民連携プラットフォーム  
(PACE)

世界循環経済フォーラム  
(WCEF)

特設キャンペーンサイト

SNS  
(#プラスチックスマート)

「プラスチック・スマート」  
フォーラム

「G20持続可能な成長のためのエネルギー転換と地球環境に関する関係閣僚会合」の機会に、フォーラムを実施し、優良な取組を大臣表彰・発表



# キャンペーンへの参加方法

## 個人、消費者

- 取組やアイディアの写真・コメントをSNS（Instagram・facebook・Twitter等）で「#プラスチックスマート」とタグをつけて投稿

### 【取組・アイディアの例】

- ごみ拾いイベントに参加した
- マイバッグやマイボトルを活用し、ワンウェイのプラスチックの使用を控えた
- ワンウェイのプラスチックの使用削減につながる知恵・アイディア



## 自治体、NGO、企業など

- キャンペーンサイト（<http://plastics-smart.env.go.jp/>）にアクセスし、取組を登録
- 共通ロゴマークをダウンロード → ポスター・名刺、会社のHPなどにロゴを付けてPR

### 【取組の例】

- ◆ [自治体] ごみゼロの日（5月30日）や環境月間（6月）での一斉ごみ清掃活動
- ◆ [NGO] 海や川のプラスチックごみの回収
- ◆ [企業] リサイクル材を使用した製品、その回収・リサイクル

➡ 我が国で開催するG20の機会やソーシャルメディアなどを通じて、国内外に発信